

2024年12月22日 主日礼拝 <クリスマス礼拝・洗礼式>

司 会 ①高木兄 ②中村洋兄 ③水谷兄(佐々木姉)
祈 禱
奏 楽

賛 美 讃美歌112番「もろびとこぞりて」
(いざ歌え、いざ祝え)(天にも地にも)

使徒信条

聖 書 ①② ヨハネによる福音書3章16～21節 (P139)
③ マタイによる福音書2章1～13節 (P2)

音 楽 ②③ カルバリー聖歌隊&オーケストラ(①V)

メッセージ ①② 「“永遠の命を得る”ための命」 坪井永城副牧師
③ 「エジプトに逃げなさい—その不思議な命令」 大川従道牧師

賛 美 讃美歌121番「まぶねの中に」 献金
頌 栄 「主の名を賛美しよう」 アーメン
祝 禱

「きょうダビデの町に、あなたがたのために救主がお生れになった。
このかたこそ主なるキリストである。」(ルカ二の十二)

【大和ニュース】

☆メリークリスマス！！☆受洗される皆様に心から祝福します。(以下、敬称略)

①岡崎兄(カレブ会)②土屋姉③中尾兄④森屋姉⑤佐々木姉⑥小林兄
⑦畑中兄⑧佐久間姉(リッソ会)⑨大塚兄(町田)⑩田中兄(つくし野)⑪和田兄(上田)

・ 本日、アブラハム会(12:30、3階)、青年会Xマス(森)、学生会Xマス(泉地下)、ヤンチャ。

☆Xマスイヴ礼拝(24日・19時) 説教は江口涼先生。音楽はソウルマティックスと聖歌隊オーケストラ。

☆Xマス当日礼拝(25日・10時半) 説教は柴田順一先生。音楽は「カルバリー聖歌隊」(V)

・ 水と木の祈禱会はXマスに合流・土曜の会堂掃除は楽しいです！

☆初詣礼拝は元旦11時のみ(記念撮影あり) *新年聖会は3日(金)13時半・倉知先生

* 主日礼拝人数 ①79人(192) ②245人(158) ③279人(270) ④25人=1248人

定例祈禱会 水曜58人(133) 木曜145人(64)=400人 ※()内は YouTube のライブ人数

石の枕

メリークリスマス！！ 主の御聖誕を心からお祝い申し上げます。

クリスチャン作家の三浦綾子さんが『千利休とその妻たち』という小説を書いています。その中で深く印象に残っている場面があります。

戦国時代、茶の湯の達人として有名だった、千利休の愛人「おりき」は、京都の町でキリスト教宣教師ルイス・フロイスのキリストの復活についての説教を耳にします。「人間の死は、それで決して最後ではなく、キリストは死んで三日目に復活された。人間は罪人だが、キリストの十字架による罪の贖いと、キリストの復活を信じる者は、よみがえって永遠のいのちをいただける」という言葉が胸に残り、もっと詳しくキリシタンの教えを聞きたいと願い、おりきは、思い切ってキリスト教会を訪れました。

会堂に一足入って、おりきの目をひいたのは、幼子キリストを抱いたマリアの像でした。「まあ！」と、おりきは思わず声を上げました。マリアに抱かれた幼子の愛らしさに、おりきは涙のこぼれる思いでした。そのふくよかな頬、小さい手と足、それが生きているかのように、造られている。「この幼子は、いったい誰であろう」と思いながら、おりきは息を詰めて見つめました。そしてようやく、この幼子を抱く女の顔を見ました。「なんと、美しい……清らかな……。」おりきは目を見張りました。その女の表情は、不思議におりきの心を安らがせました。

そして教会の正面に、もう一つの像がありました。それは十字架にかかったキリスト像でした。おりきは、罪のないキリストが私たちの罪を負って十字架にかかれたこと、そしてそれを信じる者が、罪のない者として父なる神に受け入れられることを教えられました。こうしておりきは、教会に通うようになり、キリシタン（クリスチャン）となりました。……という物語です。

*私大川は、来年2月5日、「26聖人殉教の記念碑」の前で千人集会をする予定です。おぼえてお祈り下さい。会衆の皆様！ 十字架のキリストを信じて、罪のゆるしを受け、永遠の命をお受け下さい。お申し出下されば、いつでも洗礼式を行います。新しい年も、神の恵みが豊かでありますように祈ります。

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース：黙示録13章～19章 Bコース：ナホム1章～ゼカリヤ9章